

前期
28.8.18

平成29年度

特別支援教育専攻

試験問題表紙

解答上の注意

1. 試験問題表紙1枚、問題用紙2枚、解答用紙2枚あるかどうかを確認すること。
2. 試験問題は、障害児教育、障害児心理、障害児病理・生理、教育学、教育心理の5分野に分かれている。
この5分野から、1分野を選択して解答すること。
3. 解答用紙にある選択受験分野表に、選択した1分野を○印を入れて示すこと。
4. すべての解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
5. 解答は、解答用紙の表面のみ使用すること。裏面への記述は採点対象外とする。
6. 試験終了後は、解答用紙のみを回収するので、解答用紙以外は持ち帰ること。

特別支援教育専攻・試験問題

問題用紙 全2枚 (その1)

障害児教育

- 問1 域内の教育資源の組み合わせ（スクールクラスター）について、説明しなさい。
- 問2 知的障害者である児童の障害特性を一つあげ、その特性に対する具体的な支援内容を述べなさい。

障害児心理

- 問1 自閉スペクトラム症（ASD）について、知るところを述べなさい。
- 問2 SDQ (Strengths and Difficulties Questionnaire) について、知るところを述べなさい。

障害児病理・生理

- 問1 自閉症児にみられる睡眠・覚醒リズムの異常について述べ、その対応について考察しなさい。
- 問2 アミノ酸の代謝異常により生じる知的障害を1つあげ、その特徴を述べなさい。

特別支援教育専攻・試験問題

問題用紙 全2枚 (その2)

教育学

問1 文部科学省における「子供の貧困対策の総合的な推進」について、知るところを述べなさい。

問2 「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について（諮問）」で取り上げられた「アクティブ・ラーニング」の意義、および留意点を具体例を示しながら説明しなさい。

教育心理

問1 観察法について、知るところを述べなさい。

問2 意味記憶について、知るところを述べなさい。